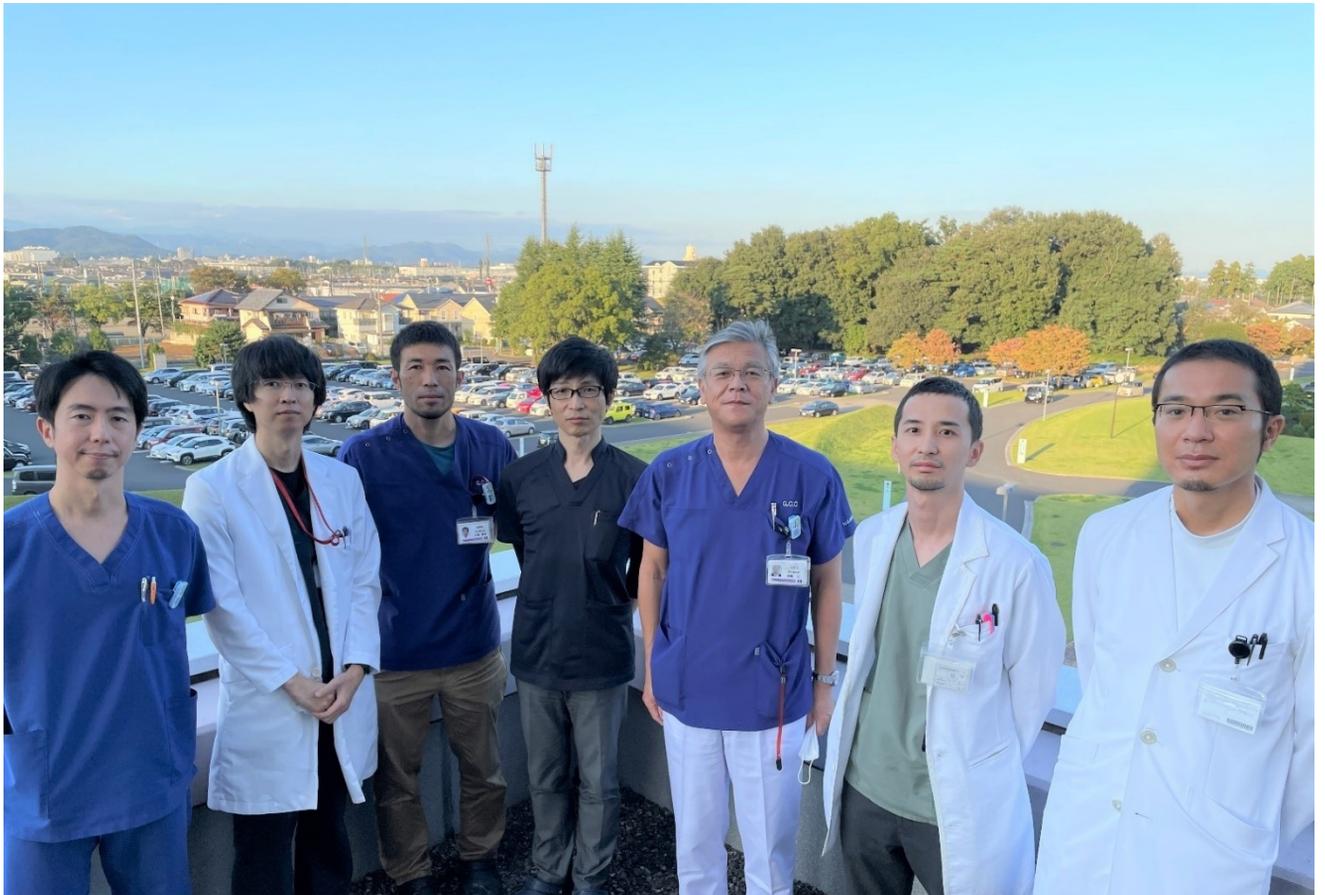


群馬県立がんセンター
群馬県立がんセンター
消化器外科通信 Vol.6
2021.10.



消化器外科部長 尾嶋 仁

COVID-19と共存する生活が始まり、ワクチン接種率も約60%に到達しました。コロナ患者受け入れ病棟、コロナワクチン接種会場サポート等現在もがん診療と共にコロナ診療も継続しています。今後、次の波の到来も予測されますが、当センターでは、がんセンターとしての専門性を重視し、通常通り患者さんを安全に受け入れる万全な体制を整えています。病院に行くのを控えていた人も、症状があれば病院受診を躊躇無く行ってください。症状がなくても検診の重要性、必要性を再確認して頂きたいと思います。

今回の外科通信では、ロボット支援手術（ダビンチ）の現状報告、合併症対策としてICG蛍光法、COVID-19の影響について紹介したいと思います。

ロボット支援手術（ダビンチ）の現状報告

2021年9月までの実績は、食道癌:37例、胃癌:37例、直腸癌:111例です。食道癌、直腸癌ではダビンチ手術指導者のプロクター取得。胃癌でも、本年中にプロクター申請予定です。また、直腸癌ダビンチ術者は2名で行なっています。食道癌手術でも術者を増やすため研修中です。

—食道癌 鏡視下手術 200例達成—

2009年4月より食道癌手術を開胸手術から全例鏡視下手術に変更しました。2009年左側臥位完全鏡視下食道切除術、2016年腹臥位鏡視下食道切除術、2019年10月全例ダビンチによるロボット支援手術に移り変わりました。

手術症例は、2020年10月200例になり、現在(2021年9月まで)219例に至りました。

胸部操作の低侵襲化に伴い、腹部操作を腹腔鏡補助下胃管作成(HALS)で行い、胸骨後のトンネルリングを鏡視下で行う等、さらに低侵襲手術を目指しています。

合併症対策:術後肺炎対策として周術期リハビリテーションプログラムを作成、縫合不全対策としてICG蛍光法を用いた血流確認を行なっています。

ICG蛍光法（血流確認）

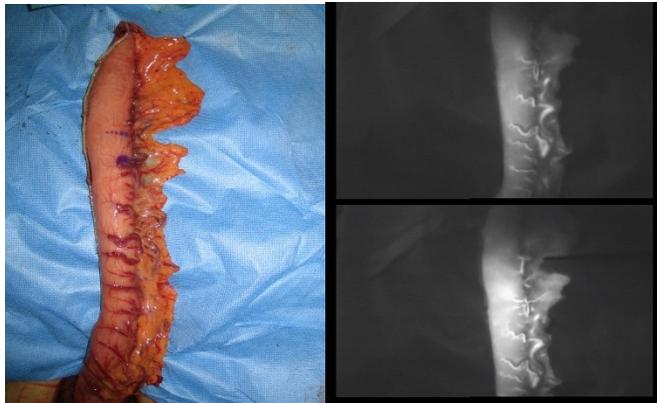
消化管を吻合するときには、吻合部まで十分血流があることが必要です。以前は触診・視診で拍動を確認したり、同部の血管を切って血流を確認したり、腸管の色調をみて確認したりしていました。ICG蛍光法は、血流のある血管を直視的に確認する方法です。



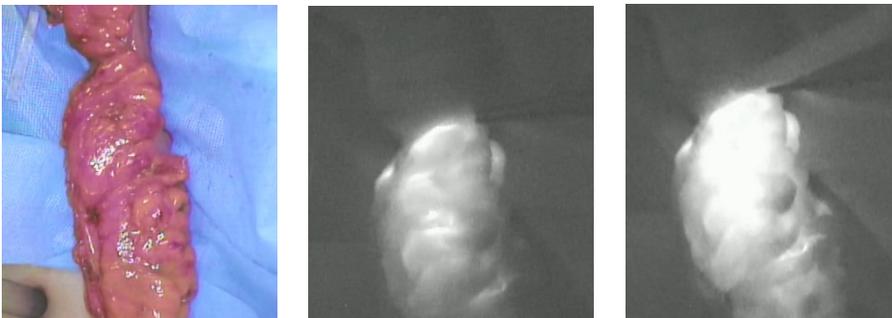
観察にはインドシアニングリーン(ICG)を静脈注入し、赤外観察カメラで検出。ICGは赤外光(760 nm)によって励起され、波長の異なる赤外蛍光(830 nm)を発します。

ICG 2.5 mgを経静脈的に投与し、PDE systemを用いて観察します。静注後約30～50秒で動脈層が、その後連続して胃壁内の血流を観察できます。

【食道癌 胃管作成時の血流確認】



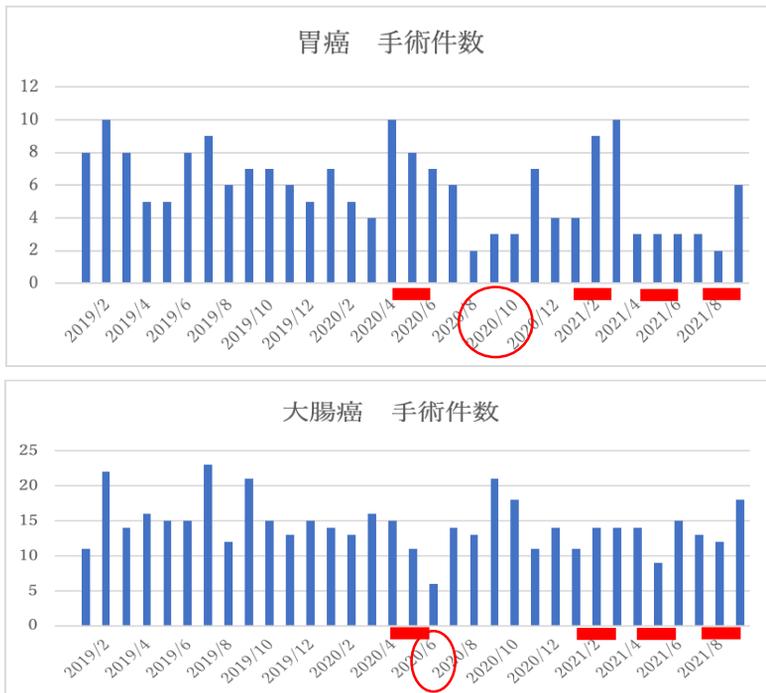
【直腸癌 吻合予定部先端の血流確認】



時間と共に腸管壁も染まる

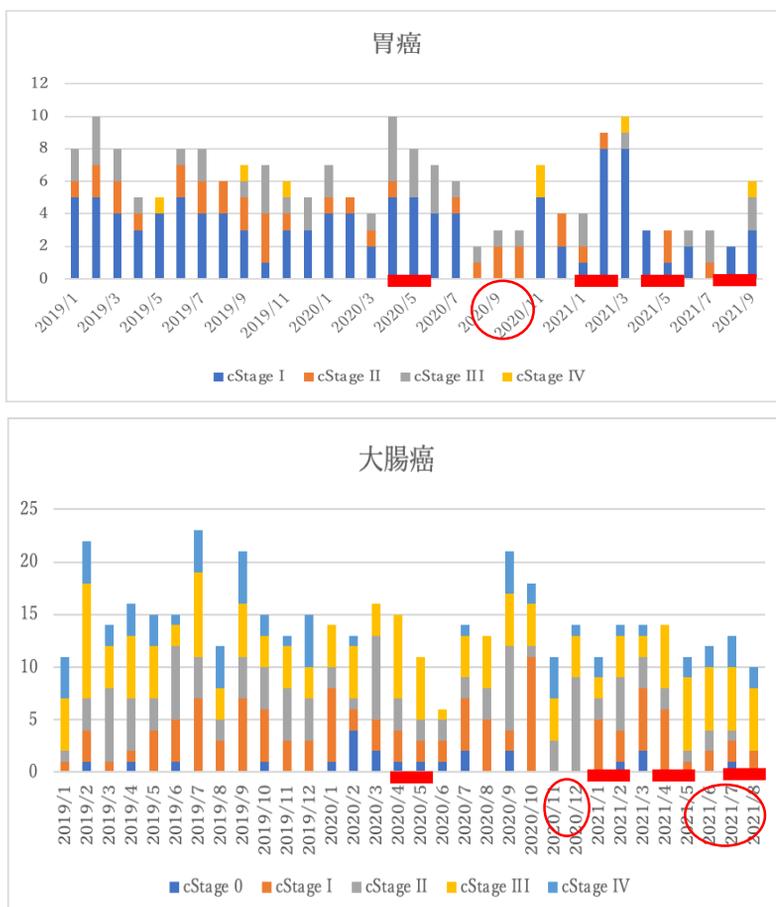
吻合部縫合不全予防で、食道癌、直腸癌では全例ICG蛍光法で血流確認をしています。

COVID-19の影響（赤線は非常事態宣言）

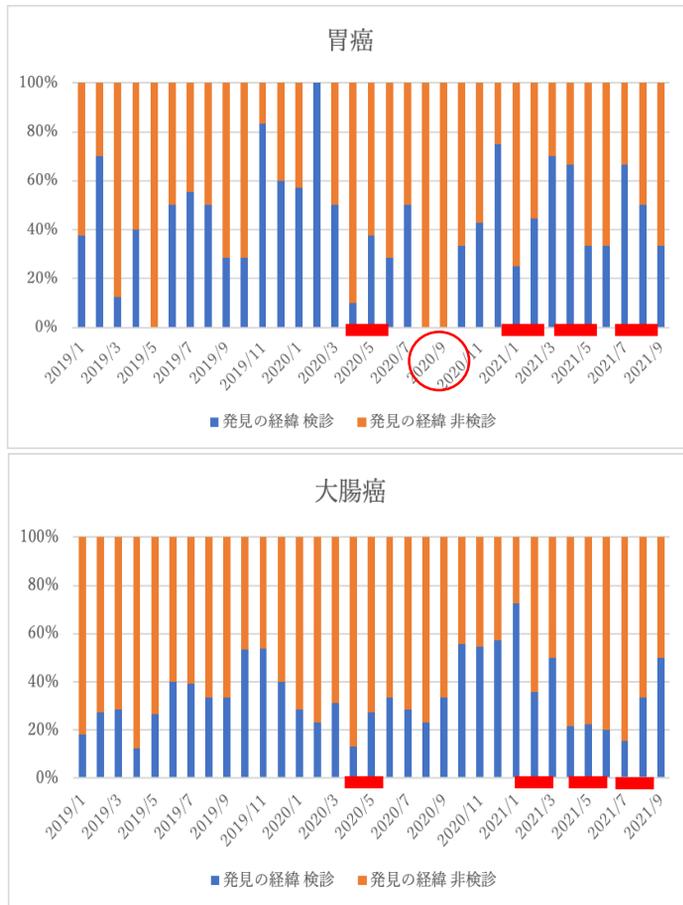


胃癌では、第1回目非常事態宣言後2020/8－2020/10月手術件数の減少がありました。以降回復しましたが、以前の手術件数より減少しています。

大腸癌では、第1回目非常事態宣言中の2020/6月に手術件数減少ありましたが以降は回復しています。



胃癌では第1回目非常事態宣言後の2020/8-2020/11月 stage Iの早期癌の手術がありませんでした。大腸癌では、2020/11-2020/12月 stage Iの手術がなく、2021/5月以降stage IIIが半分以上を占め、stage I、IIが減少しています。



胃癌発見の契機として、検診、非検診を見ると第1回目非常事態宣言後2020/8-2020/9月は検診による発見はありませんでした。大腸癌は特に偏りは見られませんでした。

臨床試験対象の患者さんを紹介して下さい！

〈未治療の患者さんが対象です〉

・食道扁平上皮癌(stage II-III)で、根治的放射線化学療法対象の患者さん。

KUNLUN 試験

局所進行切除不能食道扁平上皮癌患者を対象とした、デュルバルマブと根治的放射線療法との同時併用を検討する第Ⅲ相ランダム化二重盲検プラセボ対照国際共同多施設共同試験

・下部直腸癌 pT1(sm)で内視鏡切除後追加切除の必要な患者さん。

JCOG1612

局所切除後の垂直断端陰性かつ高リスク下部直腸粘膜下層浸潤癌(pT1 癌)に対するカペシタビン併用放射線療法の単群検証的試験

・直腸癌局所再発の患者さん(遠隔転移なし)。

JCOG1801

直腸癌局所再発に対する術前化学放射線療法の意義に関するランダム化比較第Ⅲ相試験

【お問い合わせ先】

群馬県立がんセンター
 消化器外科 尾嶋 仁
 住所: 〒373-8550 群馬県太田市高林西町617-1
 TEL: 0276-38-0771(代表)
 FAX: 0276-38-0614

・診療予約等につきましては当院ホームページをご覧ください

URL: <http://www.gunma-cc.jp>

TEL: 0276-38-0771(代)

予約専用電話: 0276-38-0762